

あきたの リレー日記 VOL. 491 2016.7.25

CONTENT ① 農業農村整備の集い

CONTENT ② 水土里の530ゴミゼロDAY

「収穫を控えたスイカ」

羽後町は、夏場の昼夜の寒暖差が大きいほど甘みが増すと言われるスイカ栽培に適した地域となっており、収穫前のスイカ達は毎日丁寧に育てられています。今も昔も、一家で冷やしたスイカを食べる光景は夏の風物詩となっていますね！

写真提供：木村 恭平
(山田五ヶ村堰土地改良区)



イメージキャラクター
みどりちゃん

目次

CONTENTS

農業農村整備の集い	2	第5回水土里のみちウォーキングin抱返り溪谷	11
水土里の530ゴミゼロDAY	3	ちょっと耳より知恵袋	12
県内二カ所で小水力発電施設稼働開始	5	おらほの自慢っこ～来てけれ！能代市～(農業振興課：後藤将司)	13
水土里キッズのわくわく探訪	6	ようこそ改良区へ(大森土地改良区：赤沼 聡)	14
農地集団化推進協議会第56回総会	8	随想(男鹿市北浦一ノ目潟土地改良区：夏井まゆ子)	15
羽後町で2ため池合同竣工記念式典及び祝賀会	8	連合会日誌、会員だより	15
H28年度多面的機能支援協議会の主な事業実施計画	9	推進大会&種苗交換会告知	16
秋田県土地改良事業団体職員会第56回総会	10	水土里レポーターによる写真投稿(稲川土地改良区：佐藤公士)	16
故人を偲んで	10	リレー日記(三種町浜口土地改良区)、編集後記	16

農業農村整備の集い

農を守り、地方を創る予算の確保に向けて

5月30日砂防会館別館「シェーンバッハ・サボー」で、地域の要望に十分応えられる農業農村整備事業の予算増額に向けた「農業農村整備の集い」が開催され、全国から土地改良関係者約1000人が参集した。



▲主催者挨拶を行う二階全土連会長

二階俊博全土連会長が挨拶に立ち「農林水産省が策定中の新たな土地改良長期計画は、『強くてしなやかな農業・農村』を目指し、各種施策の計画的推進に向けた検討が行われているが、現行の予算額ではまだまだ十分と言えない。必要予算の獲得に全力で取り組みたい」と土地改良関係予算の増額に向けた「闘う土地改良」の決意を述べた。

また、加藤寛治農林水産大臣政務官、稲田朋美自民党政調会長からの力強いご祝辞をいただくとともに、多くの国会議員の皆様へ駆け付けていただいた。

引き続き、進藤金日子氏（全国水土里ネット会長会議顧問）からの、全国各地の土地改良最前線からの切実な声についての情勢報告や、各地域の土地改良区からの事例発表などが行われた。その後、要請文提案と採択が行われ、ガンバロウ三唱で閉会し、各ブロック・都道府県別に関係省庁や国会議員への要請活動が行われた。

閉会后、高貝久遠副会長など全土連一行が農林水産省を訪れ、森山裕農林水産大臣に要望書を提出した。森山大臣は要望書を手にして「予算不足の声は全国各地から上がっている。来年度予算でどう取り組むかが大事だ」と平成29年度当初予算獲得に力を入れる考えを示した。



▲加藤農林水産大臣政務官



▲森山大臣に要望書を手渡す高貝全土連副会長(本会会長)



▲熱気にあふれる会場

水土里のゴミゼロDAY活動報告

5月30日(月)、全県8支部で一斉に農業水利施設周辺の清掃、点検活動を行い、313名が汗を流した。



秋田県能代地区土地改良区（杉淵将史）

対象施設名：浅内工区小排水路及び周辺農道
所在地：能代市浅内字成合地内
参加者：23名



●参加者の感想

浅内工区の農業水利施設の周辺は、一見きれいに管理されていてゴミはほとんどないと思ったのですが、水路や周辺を注意深く見ると、空き缶やたばこの吸い殻等が出てきました。私たちの食に直結する農業用施設ですので、安全安心な生活ができるよう、きれいな水路を守っていきたくと思いました。

●支部から

今回のゴミゼロ運動は、土地改良区職員並びに関係機関及び地元住民の方々のご協力を得ながら、清掃活動を共同で実施しました。環境保全に対する関心を高める重要な運動ですので、清掃活動の必要性を改めて感じました。



男鹿東部土地改良区（三浦宏文）

対象施設名：長沼ため池、二田水路
所在地：潟上市天王字長沼地内
参加者：33名



●支部から

去年よりはゴミの量が減ったように感じられるが、全く無くなったわけではないので、今後もゴミゼロ運動を持続し一人一人がゴミゼロを意識し、美しい環境を保っていけるようにすべきだと思います。



本会総務企画部（真坂千鶴子）

対象施設名：法体の滝周辺
所在地：由利本荘市鳥海町
参加者：18名



●参加者の感想

今年度の活動は地元での開催でしたが『子吉川の源流とだけあって水も綺麗だ』との地域外の参加者の声を聞き、鳥海の自然の豊かさを痛感しました。残念ながら法体の滝周辺の川にはビニール袋に詰められたゴミを発見しショックも大きかったのですが、捨てる人もいれば拾う人もいます。捨てる人がいなければ、拾う人もいないのだと葛藤しながら帰路につきました。

●支部から

農業水利施設等の見学も兼ねて行いましたが、参加者には大変好評でした。水源をきれいにする事で水田はもちろん、農業水利施設も守られることをアピールして行きたいと思いました。



雄勝郡山田五ヶ村堰土地改良区（倉田一治）

対象施設名：大台第一ため池、大台第二ため池
所在地：湯沢市杉沢字大台口
参加者：38名



●参加者の感想

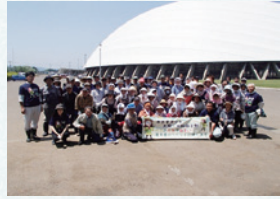
3年目の農業施設のクリーンアップ活動は大台ため池でしたが、多目的に使われている施設のため、各地域の保全隊活動や湯沢市釣公園協議会、大台沼自然公園愛護会などの皆さんの啓蒙や個人のモラルの向上などもあり、ため池の周りのゴミなど本当に少なくなってきたと、私たちの活動の量(物)の成果が少ないほどゴミが少なくなっていると思われ、うれしい気持ちになりました。ゴミゼロ(5/30)の日を語呂合わせや土地改良に携わる人だけでなく、だれでもみんなが自然に集まっているいるな所でのクリーンアップ活動になってもらえると、土地改良施設の持つ自然の水辺空間がますます素晴らしい輝きを地域に発してくれると思います。





大館市土地改良区（石田誠孝）

対象施設名：小釈迦内用水路、代野堰及び
周辺農道等
所在地：大館市字下綱、字小釈迦内道上、
字大田面
参加者：82名



●参加者の感想

交通量の多い大館樹海ドーム前の歩道脇には、あまりゴミの投棄がありませんでしたが、下流の田んぼの周辺やあまり人が歩かないような所では空き缶や家庭ゴミの投棄が見られとても残念でした。今回のこの運動が、少しでもゴミの減少に繋がればいいと思います。

●支部から

今回のゴミゼロ運動には、対象施設に係わる周辺の保全会をはじめ、関係機関の方々にも多数参加頂き、ゴミゼロ運動が市民にアピールする良いきっかけになったのではないかと思います。今後もこの活動を更に広げて行けたらと思います。



かづの土地改良区（奈良 實）

対象施設名：花輪大堰（久保田取水口から
狐平取水口までの各水門周辺）
所在地：鹿角市字下中島から字向畑まで
参加者：16名



●支部から

花輪大堰は市街地を東西に流れる農業用水路で流量も多い。各地点に設置された水門で適宜適量の農業用水が取水されていることから、この管理はかんがい期には日常業務となっている。本日は、この水門の点検（グリースアップ）と取水口に付着した雑草等の除去作業を行い、各地区の役員全員で水門位置を確認した。夏の集中豪雨などで増水した時の非常時には地域全体での対応が求められることから、各位置及び水門操作等を確認できたことは意義があったと思う。



本会南事務所（元野克子）

対象施設名：関田円型分木工・関田頭首工
周辺
所在地：仙北郡美郷町六郷東根地内
参加者：34名



●支部から

- ・仙北平野土地改良区（七滝用水水利組合）の管理が良いため、ゴミは少なく、予定より短い時間で終わった。
- ・交通量が多い場所だったので、車から作業の様子を見ていく人も多くいて、PR出来ていたと思う。もとのほりがたくさんあれば、より目立っていたかも。
- ・土地連のTシャツは好評で、新しいものをつくってほしいと希望する声もあった。このTシャツは支部の管理ということで返還していただいているが、参加記念に差し上げてもいいのではないか。
- ・地元の新聞（美郷話題新聞）の鈴木さんの取材があった。地元の新聞に掲載していただくことで、土地改良区の活動の良いPRとなった。



秋田県雄物川筋土地改良区（菊池二郎）

対象施設：国営皆瀬1号、3号、6号幹線
用水路
所在地：横手市十字町内周辺
参加者：69名



●支部から

今回のゴミゼロ運動は、改良区職員並びに関係機関職員のみでの参加であったが、農業水利施設は、地域の生活用水、防火用水など多面的機能を有しており、非農家も含めた地域住民全体に係わるものである。前回と比べゴミの量が半分以下となったことはゴミゼロ運動の効果が現れたのかと思われる。継続することが大事と感じた。今後は非農家の地域住民にも参加していただき、広く水土里ネットの活動を周知してもらえよう発展させていきたいと考えている。